

県医労新聞

2017年2月
盛岡市内丸11番1号
岩手県医療局労働組合
電話 019-623-8271
FAX 019-623-8273
URL <http://www.iwate-ken-irou.org/>

編集発行人
中野 るみ子
毎月1回発行1920号(月刊134号)



県医労青年部スキー・スノボ交流会(1月21日～22日 安比高原)

目次

- 1 P 県医労旗開き・春闘学習会
 - 2 P 春闘共闘総会・旗開き・新春宣伝行動
1.22平和のつどい
 - 3 P 年末年始の支部交渉
支部旗開き
 - 4 P 青年部ニュース
 - 5 P 女性部ニュース
 - 6 P つぶやき とんがらし
12月号パズル当選者
 - 7 P お知らせ
 - ◇医労連共済
 - ◇岩手医労連ウィンターアクト
- 懸賞パズル 2・3月の予定



「1.22平和のつどい」盛岡市内をパレード(1月22日)

県医労春闘学習会開催

要求を出発点に春闘を

日本母親大会も成功させよう

1月21日(土)、前日の支部長会議、旗開きに引き続き、県医労春闘学習会が開催され、14支部・本部50人が参加しました。

最初の講師は、全労連副

議長・全労連女性部長の長尾ゆりさん。「激動の情勢と労働組合、組織をどう強めたか」というテーマで、格差と貧困が広がり、



か、かつてない共同の広がり、それを許さない運動を私たちが作り出していることを分りやすく解説。そして、要求実現のための組織である労働組合が強くなるためには、要求が大事であり、職場だけで解決しない問題も、外の仲間と手をつない



講演する牛山靖夫さん

で運動する中で、実現の展望が開ける、と私達の運動を激励しました。

母親運動の原点学び 岩手大会成功を

続いて、今年8月、29年ぶりに盛岡市内で開催される日本母親大会の成功をめざし、社会運動研究者である牛山靖夫さんを講

旗開きでたたかいスタート!

1月20日(金)、支部長会議に引き続いて、県医労旗開きを行い、岩手医労連、いわて労連など来賓の方々とともに、春闘への決意を固めました。



中野委員長の音頭で団結ガンパロー!

師に「母親運動の原点に学ぶ」をテーマに、講演を受けました。第1回世界母親大会に参加した日本代表14人の中の1人が、一戸町小繋の土川マツエさんで、戦争で子どもを失った母親・農業婦人の代表としてスイスに行き、それを県内1円募金などで支えたことなどが紹介されました。

「県医労は日本母親大会に第2回大会から毎年代表を派遣し、29年前の盛岡開催時、のべ950人が参加した。大震災からの復興も力に、大きく成功させよう」と結びました。

参加者からも、これまでの日本母親大会への感動を力に、頑張る決意が表明されました。



春闘スタート! 要求前進に向け 「困った」話を出していこう!

新春宣伝で 春闘スタート!

いわて労連をはじめとする「春闘共闘会議」は、1月5日朝8時より、県公会堂前で新春宣伝を行いました。岩手医労連を代表して中野委員長は、昨年は「大幅増員・夜勤改善」請願が岩手県議会で採択され全国の仲間を激励したこと、国会請願は5名の地元選出議員が紹介議員となってくれたことを紹介。引き続きの署名への協力を訴えました。宣伝行動には25名が参加し、約500枚のチラシ・宣伝ティッシュを配布しました。

学習会年次総会で 意思統一

春闘共闘学習会・年次総会は1月7日、盛岡市のサンビルで行われ、地域労連や、県医労5名を含む各団体から約50名が参加しました。

戦争させない・9条壊すな! 1.22平和のつどい

1月22日、戦争させない・9条壊すな!岩手の会主催の「1・22平和のつどい」が県公会堂で開催されました。県医労から2支部・本部9名が参加、全体で400名が集いに結集しました。

国際ジャーナリストの伊藤千尋さんが講演し、チリでは17野党が民主主義回復の一点で団結して、軍事独裁からの民主化を実現したと紹介。日本でも東北5県の参院選1人区や新潟県知事選で野党候補が勝利したと語り、戦争する国をめざす安倍政権に対抗するには、「社会を変えようとする15%の主権者が行動を起こすことだ」と激励しました。

集会後、参加者は盛岡市内をデモ行進しました。



講演する全労連野村副議長

学習講演で、講師の野村幸裕氏(全労連副議長)は、たくさんの困った話(要求)を職場で出しあうこと、それは「なぜか」話にして、「どうするか」話に変えるのが労働組合と指摘。一人の百歩よりも百人の一步が大事と話されました。賃上げをたた

かう上で17春闘は、アベ暴走政治を止めなければ真の意味での賃金引き上げはできないと強調。すべての労働者が職場・地域から声をあげれば確実に変えられるし、変えなければならぬ春闘だと思統一した学習会となりました。年次総会では、被災地の状況や労働者の実態等報告され、春闘に臨む決意が語られました。

春闘共闘旗開き

1月7日18時より、春闘

共闘旗開きが賑々しく行われました。来賓として昨年夏の選挙をたたかった木戸口英司参議院議員があいさつをしました。全体の参加者は約150名でした。



要求前進に向けて鏡開き

年末年始の勤務割

7支部で非番の割り振りなし

今年度の年末年始の労働条件は交代制勤務者に「非番の割り振りがなかった」支部が7支部、「31日のみ非番が割り振られた」支部が6支部でした。2009年度以降改悪されてきた労働条件を、一定程度押し戻した成果と言えます。

しかし中部圏域の2つの病院ではほぼすべての三交代勤務者に、1月2日以外1～2回非番を割り振りしました。支部交渉で、病院当局は「職員間の均衡を考慮した」と開き直りました。

これは年末年始期間が「医療局長が定める休日」（特別な休暇）だという意識が欠如したと言えるのではないのでしょうか。2015年度・2016年度の団体

交渉で医療局長が発言した「非番はやむなく振っているもの。出来るところは『非番』を割り振らなくて良い」が、ほぼ全ての病院に行き届いたのかどうか、今後もし正していく必要があります。

私たちは、労働条件の改悪を簡単に受け入れること

はできません。引き続き、

「交代制勤務者に年末年始期間に非番の割り振りをするな」と要求し続けます。

3月末までには、年末年始の働いた日数に見合った人とは非番に割り振られた分の年次も、励ましあって取っていきましょう。



支部交渉の様子。 上＝11月24日 中央支部
下＝12月5日 胆沢支部

支部旗開き

旗開きが各支部で開催されています。
今年も仲間と交流を深め、要求実現に向けて、「団結、ガンバロー！」

二戸支部



1月13日、親子で参加し、楽しみました

南光支部



1月13日、元気なお友達13名が参加しました

遠野支部



1月19日、今年1年の英気を養いました



スキー・スノーボード交流会

エー ピー ピー アイ

in APPI

1月22日～23日、ホテル安比グランドを会場に、恒例の青年部スキー・スノーボード交流会が開催されました。10支部から38名が参加し、楽しく交流を深めました。今年も安比グランドさんから、夕食交流会の景品に宿泊券(1組4名様まで)を贈呈していただき、盛り上がりしました。



congratulation!

サプライズでウエディング&バースデーをケーキで祝福

HAPPY BIRTHDAY



kotoちゃんもお菓子もらったよ



bingoでゲット!
「忍者サングラス」



サンシャイン〇〇の
「IIIIIIIIII-I!!」
の発声で乾杯♪



APPI宿泊券は
一戸・〇〇氏がGET



Ah 真冬のJamboree~♪
暴れまくってアイゼ!!

二次会ラストの締めは湘南乃風



仲良し同級生コンビによる腕相撲対決

第61回はたらく女性の岩手県集会

仕事、生活 どっちも大切に!



講演をする長尾ゆり全労連女性部長

す。「使われな
い権利はいつか
はなくなってい
まう。女性が輝
くためには、賃
金の底上げ、妊
娠・出産・子育
て・介護など、
男女ともに家族
的責任を果たし
ながら働ける制
度が必要である
こと、何より長
時間労働を規制
することが必要
である」と結びました。

昨年12月3日、岩手県公会堂で第61回はたらく女性の岩手県集会が開催され、全体で63名、県医労からは5支部・本部15名が参加しました。

全労連女性部長の長尾ゆりさんが、女性の働き方と労働法制について講演。

大阪府立高校で教職に就いていた長尾さんは、組合があつたから働き続けられ

てきたと話し、「権利には誕生日がある。今ある制度や権利は、先輩たちが仕事も生活も大事にしたいと願い、勝ち取ってきたもの。すさまじい攻撃のなか、守り、発展させてきたものである」と権利の重みを話しました。しかし、今、職場は権利が使えない状態にあり、休みを取ることに対する嫌がらせも横行していま

である」と結びました。

職場交流では、自治体、医療、保育の職場から報告があり、医療の職場からは県医労の築部瑞枝女性部長が職場の実態と夜勤改善署名への協力を訴えました。

その後、「安保健法の発動を許さず、南スーダンからの自衛隊撤退を求める」特別決議、集会アピールを採択しました。



12.8赤紙配布行動 平和訴えピースアクション

母親大会連絡会は、太平洋戦争開戦から75年目の昨年12月8日、県内各地で赤紙配布行動を行いました。盛岡では、ピースアクションも行われ、女性たちが抗議を意味する赤いものを身につけて、昼休みで賑わう大通商店街をパレードしました。

岩手県母親大会県要請 看護師増員、医療の充実を

第62回岩手県母親大会の申し合わせに基づく県要請が、昨年11月29日に行われました。要請には10地域10団体36名が参加。県医労からは2名が参加し、医療局に対して医師・看護師の増員、被災病院、地域医療の充実を訴えました。



千葉副知事に要請書を手交する鈴木県母親大会会長（右）

つづき

2017年は、良い知らせがたくさん聞ける、言える1年になると良いなと思います。

大船渡支部 コロちゃん

毎年、年次消化することもなく終わってしまいます。年次を希望しても非番となり、がんばって働いても超勤を書かないようにと指導され、心が折れる事ばかり…。退職していく若者がいる事がとても悲しいです。どうしたら、人員不足が解決できるんでしょうね。

宮古支部 みたママ

目標―組合活動を活発にして、働きやすい職場にしようと思います。

二戸支部 二戸のずさま

一生懸命頑張って働いて

も、死んでしまつては何にもなりません。

胆沢支部 snow

12月も毎日忙しい中、あつという間に過ぎて、また、年が明け、異動の季節がやってきます。来年こそは、ブラック病院の汚名を返上し、スタッフが多く来てくれることを願いたいです。心に余裕がほしいです。

中央支部 ももママ

育児休業中です。家族と

当選者発表

12月号パズル

12月号パズル「まちがい7つ」には34名の応募があり、28名が正解でした。厳正なる抽選の結果、次の10名が当選されましたので図書カードを贈ります。

■12月号当選者(敬称略)
じゃがいもの花、こたつむり、もちもち(中央支部)、プルメリア(東和支部)、ひよこ(磐井支部)、よつちゃん(大東支部)、はなちゃん、リアルぷーさん(大船渡支部)、夢みるおばちゃん、師走(宮古支部)



一緒に過ごす時間にとっても幸せを感じています。世の中では「働き方」が話題になるこの頃ですが、医療従事者の働き方も考えてほしいです。気合いだけではどうにもなりません。

大船渡支部 リアルぷーさん

とんがらし

「あなたの要求は何ですか」と聞かれたら、あなたは何と答えますか。そもそも「要求」という言葉が、ピンとこない人

もいるかもしれない▼要求とは、グチと言われるような不満や悩み、困っていることを、みんなの声としてまとめていくこと。一人ひとりが、家庭環境・職場環境が違い、要求も違う。他人の考えは、話をしてみなければ分からないし、時には自分の考えも他人と話していて気付くこともある▼2月18日には、県医労第157回中央委員会が開催される。その中で、賃金・諸手当等の改善についての統一要求書を提案する。先輩方からの要求を引き継ぎ、現在の職場の状況・声を反映し、要求書にまと

めてきた▼掲げている要求が、現場の思いとかけ離れていれば、組合に結集することは難しいと知っている。ぜひ、職場や支部で、自分たちの職場の問題は何か、要求が合っているか、話しあう時間をつくってほしい。職場は忙しくて、休憩時間も同僚とゆつくり話をするこすら難しい。そんな状況だからこそ、組合にはグチでいいから声を出し、悩みを打ち明けてほしい。同じ悩みを抱えている人が近くにいれば、「自分だけじゃない」と勇気がわいたり、元気が出たりする▼私たち医療労働者の職場環境の問題は、自分たちだけでなく、病院を利用して患者や自分の家族の問題でもある。少しでも自分の時間を組合活動に向け、みんなで新しい一歩を踏み出していこう。要求あるところに組合あり。(ひ)



**岩手医労連青年部
2017ウィンターアクト**

と き 3月25日(土)13:00~19:30
と ころ ホテルニューカリーナ(盛岡市)
内 容 学習講演、
グループワーク、
夕食交流会など



この春、小・中学校入学、
中学校卒業のお子さんがある
医労連共済加入者の皆様へ

お祝い金(1万円)がでます!

※労働組合共済担当者に給付申請しましょう

みんなでつくる 大きな安心
医労連共済



懸賞パズル

上下どちらかの絵に7つの
間違った箇所(印)をつけ、
ハガキに貼付して、応募し
て下さい。正解者の中から、
抽選で10名の組合員に図書
カードを送ります。送り先
は〒020-0023 盛
岡市内丸1-1、県医労「懸
賞パズル」係まで。締切は
2月末日(必着)です。ま
た、抽選には関係ありませ
んが、ハガキの余白につ



まちがいは7つ



ぶやき(職場の話題など何
でも)を、ぜひ一言書き下
さい。県医労新聞で紹介す
る場合がありますので、匿
名希望の方は必ずペンネー
ムをお書きください。ただ
し、当選した場合は、記念
品の送り先が必要となりま
すので、支部名・本名の記
入をお忘れなく!

2月の予定

- 2日(木)~3日(金)
日本医労連看護要求全国交流会(伊東)
- 4日(土)
岩手地域総合研究所連続講座
第3回「メガソーラー」(アイーナ)
- 4日(土)~5日(日)
日本医労連東北地方協2017春開討論集(天童)
- 5日(日)
岩手県勤労者囲碁・将棋大会(岩手県高校会館)
- 10日(金)
県医労第5回看護部会(水産会館)
- 18日(土)
県医労第157回中央委員会(エスポワールいわて)
- 25日(土)
岩手医労連女性労働学校(水産会館)
- さようなら原発岩手県集会2017(サンビル)

3月の予定

- 1日(水)
3.1ピキニデー
- 4日(土)
岩手地域総合研究所連続講座
第4回「電力自由化」(アイーナ)
- 8日(水)
国際女性デー岩手県集会(盛岡市勤労福祉会館)
- 16日(木)
全国統一ストライキ
県医労統一行動早朝集会
- 18日(土)
県医労拡大支部長会議(県民会館)

